

月刊「いいテク・ニュース」 Vol. 121 【最新開催セミナーご案内！】

□■(株)技術情報センター ————— ■□

「いいテク・ニュース」

～ Ecology & Energy-Techno News ～

★☆☆☆【2月開催セミナー・新規取扱書籍ご案内！！】★☆☆☆

□■————— 2014. 1.22 Vol.121 ■□

寒気はもっとも厳しいときですが、一月も半ばを過ぎるとふと、日が伸びたなと感じます。

冬の季語に「日脚伸ぶ(ひあしのぶ)」があります。

日の伸び方は一日に畳の目一つずつといわれますが、確実に空の色にも、春が近づいてきている兆しが見られます。

日脚伸ぶ夕空紺をとりもどし
皆吉爽雨(みなよし そうう)
(1902-1983)

(株)技術情報センター「いいテク・ニュース」第121号をお届けいたします。

今回も2014年2月開催18セミナーと新規取り扱い書籍情報8タイトルと盛り沢山の内容になっています。

ご興味がおありのテーマを選んでお読みいただくとありがたく存じます。

□■————— ■□

i n d e x

□■————— ■□

◇セミナー情報[2014年2月開催セミナー/18件]

<http://www.tic-co.com/seminar/seminar-02.html>

◇おすすめセミナー Pick Up

【2月13日(木)・14日(金)★2日間セミナー★

『プラント設備の耐震設計と補強・対策技術』セミナー】

<http://www.tic-co.com/seminar/20140206.html>

◇新規取り扱い書籍情報（8タイトル）

<http://www.tic-co.com/books.html>

◇セミナー及び書籍・調査資料 Web サイトアクセス数ランキング

<http://www.tic-co.com/access-lanking/al-index.html>

◇ E-mail 変更・不要について

<http://www.tic-co.com/merumaga.html>

◇雑記帳

<http://www.tic-co.com/zakkicyou/zk201401.html>

□ ■ ----- ■ □

セミナー情報

[2014年 2月開催セミナー/18件]

□ ■ ----- ■ □

当社主催セミナーを、開催日順でご案内致します。
詳細につきましては、各セミナータイトルの下にございます
URLにてご案内致しております。

■ 2月 5日(水)-----

～本格的に学んでいない方にも理解できるよう、平易に解説する～
抗菌・抗カビ剤の選び方・使い方

<http://www.tic-co.com/seminar/20140205.html>

■ 2月 5日(水)-----

2014年 エンジニアのための計装設計技術
～規格に準拠した安全計装設計、DCSの機能と設計
計測計器設計とそのポイント、最新計装/制御技術～
※一午前のみ、午後のみ受講可能！！※

<http://www.tic-co.com/seminar/20140216.html>

■ 2月 6日(木)-----

－最近の知見や技術を織り交ぜて解説する－
2014年 活性炭の技術開発動向

<http://www.tic-co.com/seminar/20140203.html>

■ 2月6日(木)-----

技術者のための原価・経理・採算性の知識

<http://www.tic-co.com/seminar/20140213.html>

■ 2月7日(金)-----

ガスタービン及びその材料・発電設備の余寿命評価と
点検・補修・改善技術など経年劣化対策

<http://www.tic-co.com/seminar/20140204.html>

■ 2月7日(金)-----

篩(ふるい)分け及び分級の促進と装置選定・操作・トラブル対策

※－個別(各テーマ)受講可能!!－※

<http://www.tic-co.com/seminar/20140208.html>

■ 2月12日(水)-----

超親水・超撥水化のメカニズムとコントロール及び応用技術の実際

<http://www.tic-co.com/seminar/20140211.html>

■ 2月13日(木)-----

OHラジカル(ラジカル反応・活性種)の

生成法と環境浄化への応用技術

<http://www.tic-co.com/seminar/20140202.html>

■ 2月13日(木)・2月14日(金)-----

～内容充実の2日間セミナー(日程別受講も可能です)～

プラント設備の耐震設計と補強・対策技術

※－日程別受講可能!!－※

<http://www.tic-co.com/seminar/20140206.html>

■ 2月14日(金)-----

～排水・汚泥からを中心とした～

リン回収・リサイクル技術と適用など最新動向

<http://www.tic-co.com/seminar/20140212.html>

■ 2月17日(月)-----

ー電気器材を実際に触れて理解を深めるために
受講定員を絞り「実機による演習」を豊富に交えたー
現場で役立つ電気の基礎知識
～専門外の方のための～

<http://www.tic-co.com/seminar/20140201.html>

■ 2月18日(火)-----

2014年 医療機器産業参入と成功への処方箋
～医工連携、参入障壁の効率的突破方法、事業展開、
機器開発・商品化のポイント～

<http://www.tic-co.com/seminar/20140218.html>

■ 2月18日(火)-----

～シェールオイル&ガス開発での内容を含めた～
石油・ガス生産現場における随伴水・汚染水処理技術
～21世紀型の随伴水処理技術の展望、マイクロバブル、膜、
コアレッサー、トライジェネレーションシステムなど～

<http://www.tic-co.com/seminar/20140219.html>

■ 2月19日(水)-----

メタノール・DMEとプロピレン製造に関する
技術動向と事業など今後の展望

<http://www.tic-co.com/seminar/20140215.html>

■ 2月20日(木)-----

晶析の基礎から、操作・結晶品質制御と
スケールアップ、トラブル対策

<http://www.tic-co.com/seminar/20140209.html>

■ 2月20日(木)-----

2014年 CO2 分離・回収技術と応用・開発動向
～東芝の技術、酸素燃焼、膜、焼却灰利用、多孔質体、
吸収材など～

<http://www.tic-co.com/seminar/20140210.html>

■ 2月21日(金)-----

海洋・海底資源(石油・天然ガス等)開発産業の
振興及び政策と技術開発動向・展望

<http://www.tic-co.com/seminar/20140214.html>

■ 2月21日(金)-----

LNG 利用における設備・装置の動向及びシェールガスなどへの
対応と技術展望

～FSRU/RV(SRV)、液化プロセスと冷媒コンプレッサー・駆動機、
LNG 受入基地など～

※－午前のみ、午後のみ受講可能！！－※

<http://www.tic-co.com/seminar/20140217.html>

各月毎のご案内を、下記 URL にご用意致しておりますので是非一度
ご覧頂けましたら幸いに存じます。

■ 2014年2月開催セミナー

<http://www.tic-co.com/seminar/seminar-02.html>

※開催決定・開催終了分より、随時追加・削除されていきますので、
最新の情報は上記URLをご参照下さいませ。

□ ■ ----- ■ □

おすすめセミナー Pick Up

□ ■ ----- ■ □

今回の Pick Up セミナーは

～内容充実の2日間セミナー（日程別受講も可能です）～
『プラント設備の耐震設計と補強・対策技術』

です

本セミナーでは、耐震設計基準の考え方から、耐震診断、東日本大震災などの被害からみる対策と具体的な塔・槽・タンク及び配管（地上配管及び埋設配管）における耐震設計及び補強・対策などについて、斯界の第一線でご活躍中の講師陣に詳説頂きます。

★1日目のみ、2日目のみのご受講も受け付けております。★

●講師 (株)プラント耐震設計システムズ
代表取締役
(元)高圧ガス保安協会（耐震基準所掌） 池田雅俊 氏

●講師 オフィス NOTO
(元)千代田化工建設(株)
機械技術部 シニアコンサルタント 能登高志 氏

<講師紹介>

1973年4月、千代田化工建設に入社。

1975年5月、当時のプロセス機器部へ転属、その後一貫して国内・海外プロジェクト遂行に際しての圧力容器・熱交換器エンジニアリングに携わる。

1999-2007 HTRI Board of Directors 兼任。

2007年5月、千代田ユーテック(株)へ転籍。

2011年4月、千代田ユーテック(株)退社。

日本規格協会：圧力容器技術委員会委員。

日本高圧力技術協会：PVCS委員会疲労設計分科会主査。

●講師 (株)I H I
エネルギー・プラントセクター
プロジェクト部
元 技師長 博士(工学) 石田和雄 氏

<略歴>

1970年 東京大学工学部卒業、同年、石川島播磨重工業（現 IHI）入社。

各種貯蔵タンクの構造設計と耐震技術の開発に従事、
2004年博士号（工学）を取得。

高圧ガス保安協会高圧ガス設備等耐震対策委員会や
日本ガス協会ガス工作物等技術基準調査委員会等に参画。
現在、横浜国立大学の陸上タンク開放検査周期の合理化
調査・研究会に参画中。

- 講師 日本インターグラフ(株)
P P & M (Power, Process & Marine)
技術1部長 シニア・コンサルタント
(元)千代田アドバンスト・
ソリューションズ(株) 安藤文雄 氏

<講師紹介>

1977年 千代田化工建設に入社、石油、石油化学の配管
強度設計、耐震設計、振動対策に関する業務を実施、
高圧ガス保安協会の高圧ガス、設備等耐震対策検討委員
会に参加、配管系の耐震に携わり、2002年千代田アドバ
ンストソリューションに移籍、配管系、および压力容器
等の設計、構造解析に関する豊富な知見と経験をもとに、
幅広い技術コンサルテーションに従事した。

2011年8月、日本インターグラフに転職、技術コンサル
テーションに従事している。

「委員会活動」高圧ガス保安協会：耐震基準、評価方法
等の見直し委員会

- 講師 J F E エンジニアリング(株)
ガス導管事業部 設計室 主幹
博士（工学）、
技術士（総合技術監理部門、建設部門） 田中俊哉 氏

- 日時 2014年 2月 13日（木） 10:00～16:45
2014年 2月 14日（金） 10:00～16:00

●会 場 東京・新お茶の水・連合会館（旧 総評会館）・4F会議室

●受講料 ◆2日間受講 69,980円

【1名につき（※受講者が2月13日と2月14日で違う場合でも可）】

◆2月13日のみ受講 49,980円

【1名につき（同時複数人数お申込みの場合1名につき44,730円）】

◆2月14日のみ受講 49,980円

【1名につき（同時複数人数お申込みの場合1名につき44,730円）】

※テキスト代、昼食代、お茶代、消費税を含む

【プログラム】

<1日目：2月13日(木)>

I. 既設プラント設備における耐震設計と補強

(10:00-12:00)

※講演概要が決定致しましたら、随時アップさせていただきます。

(池田 氏)

II. 塔(Tower)・槽(Drum)類の耐震設計

(13:00-15:00)

1. 塔槽類に加わる荷重とそれによって発生する応力
2. 地震による揺れと構造物の地震応答
3. 応答計算法の種類
4. 地震時の応力の計算
 - ・耐圧部
 - ・支持構造物
 - ・アンカーボルト
5. 塔槽類の高圧ガス設備等耐震設計指針による評価
6. 質疑応答・名刺交換

(能登 氏)

Ⅲ. タンク類の耐震設計（東日本大震災等の被害を含めて）
（15:15-16:45）

1. タンクの構造形式（円筒形 および球形）
2. タンクの耐震設計に関する主な基準（ブレース評価を含め）
3. タンクの地震による被害（東日本大震災 他）
4. 円筒形タンクの耐震設計
5. 球形タンクの耐震設計
6. タンクの津波に対する検討
7. 質疑応答・名刺交換

（石田 氏）

< 2 日目 : 2 月 14 日 (金) >

Ⅳ. プラント配管系の耐震設計・補強技術と対策
（10:00-14:15）

1. はじめに
2. 配管強度設計
3. プラント配管系の地震被害
4. 配管系の損傷モード
5. プラント配管系の耐震設計基準
6. レベル1 耐震性能要求と評価
（わかりやすい簡易法/詳細法/サポート耐震設計）
7. レベル2 耐震性能要求と評価
（代替評価法/等価線形解析法/サポート耐震設計）
8. 既設配管系の改造に係る法の解釈
9. 地震対策（対策の事例、可とう性・変形吸収能力）
10. 質疑応答・名刺交換

（※途中、12 時頃から休憩 60 分含む）

（安藤 氏）

Ⅴ. 埋設配管の耐震設計
（14:30-16:00）

<講演概要>

埋設配管（パイプライン）の耐震設計は、線状構造物である点で建築物のそれとは大きく異なり、地盤に拘束されていることから地上配管の耐震設計とも異なるところが多い。本セミナーでは、これらの特性の違いからくる埋設配管独特の耐震設計の考え方、最近の動向と課題を紹介する。

1. はじめに
2. 埋設配管の設計・施工について
3. 埋設配管の地震被害例
4. 埋設配管の耐震設計基準とその考え方
5. 埋設配管の耐震設計に関する最近の動向と課題
6. 質疑応答・名刺交換

(田中 氏)

—名刺交換会—

セミナー終了後、ご希望の方はお残り頂き、講師と参加者間での名刺交換会を実施させていただきます。

お申し込み・お問い合わせ等は下記 URL にてお願い致します。

<http://www.tic-co.com/seminar/20140206.html>

□ ■ ————— ■ □

新規取り扱い書籍情報（8 タイトル）

□ ■ ————— ■ □

新たにお取り扱い致します書籍を、分野別にご案内致します。
詳細につきましては、各書籍タイトルの下にご致します URL にてご案内致しております。

---- 《 エネルギー 》 -----

シェールガス・オイル革命の石油化学への影響

<http://www.tic-co.com/books/13sta100.html>

シェールガス・オイル掘削と添加剤

<http://www.tic-co.com/books/2013s783.html>

バイオマス・廃棄物発電によるエネルギー利用の最前線と課題

<http://www.tic-co.com/books/13sta101.html>

人工光合成

<http://www.tic-co.com/books/2013t925.html>

次世代パワートレイン開発と燃料技術

<http://www.tic-co.com/books/2013t923.html>

---- 《 新材料・新素材 》 -----

有機溶媒における微粒子の分散・安定化技術

<http://www.tic-co.com/books/13sta102.html>

五感で捉える自動車内装・室内空間の快適化技術大全

<http://www.tic-co.com/books/13stm013.html>

---- 《 医薬品・先端医療関係 》 -----

正しい ALCOA 原則・実践から治験 Quality Management と適合性調査

<http://www.tic-co.com/books/13stp083.html>

□ ■ ————— ■ □

セミナー及び書籍・調査資料 Web サイトアクセス数ランキング

□ ■ ————— ■ □

2013年11月1日から12月31日までの2ヶ月間のセミナー及び書籍のWeb ページアクセス数ランキングを挙げてみました。

..... ★ セミナー ランキング ★

第1位 ー前回より受講定員を絞り「実機による演習」を豊富に交えたー
『現場で役立つ電気の基礎知識』
～専門外の方のための～
(12月3日(火)開催)
<http://www.tic-co.com/seminar/20131201.html>

第2位 ～本年10月に好評頂いた防爆セミナーに
新たなテーマ・内容を追加し、ブラッシュアップ！！～
『世界の防爆規格（機能安全含め）動向とその解説及び防爆技術』
(12月18日(水)開催)
<http://www.tic-co.com/seminar/20131216.html>

第3位 『圧縮機(コンプレッサ)の効率・性能向上と設計・開発及び
エネルギー回収/発電・蓄電技術』
～プロセス用ターボ圧縮機、スクリー圧縮機・膨張機～
(12月19日(木)開催)
<http://www.tic-co.com/seminar/20131212.html>

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓
<http://www.tic-co.com/access-lanking/al201401S.html>

今回は第1位に

ー前回より受講定員を絞り「実機による演習」を豊富に交えたー
『現場で役立つ電気の基礎知識』
～専門外の方のための～

がランクイン。

電気機器・制御装置・電気測定など現場で役立つ知識について、
専門外の方にもお解り頂けるよう、受講定員を20名に絞り「実機に
よる演習」を豊富に交えた内容が多くアクセスを生んでいるので

しょう。

ちなみに12月3日開催分のアンケートも

「実習を多く取り入れていることが良いと思った。」

「普段は経験できない体験ができたので良かった。」

「初めて回路組みをしました。ヒューズ切ったり、良い経験させて
頂きました。」

「普段ならしない、出来ない様な分解や耐圧試験は本当に貴重です。」

「短時間で多種の試験が経験できて良かった。」

「実機が多く、初心者にとっては分かりやすかった。参加してよかった。」

と好評でした。

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

..... ☆ 書籍及び調査資料 ランキング ☆

第1位『コスト見積の実際』

<http://www.tic-co.com/books/20110481.html>

第2位『普及版 マイクロ波加熱技術集成』

<http://www.tic-co.com/books/05nts109.htm>

第3位『次世代燃料電池開発の最前線』

<http://www.tic-co.com/books/2013t909.html>

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓

<http://www.tic-co.com/access-lanking/al201401B.html>

第1位に『コスト見積の実際』がランクイン。

本書のタイトルは、「コスト見積の実際」と端的なものとしていますが、内容は著者が長年携わった「化学プラントなどの建設請負契約

を前提とした見積案件のコスト見積」業務の進め方を、設計・調達・建設など関連する事項も若干交えて、コントラクターの視点で解説したものです。

実際のコスト見積では、顧客の「見積要求書・仕様」に、コントラクターの「経験」を加味してコスト構成項目毎に状況に応じた見積手法が選択されます。

当改訂版は、初版より内容を大幅に増やし、実務経験の少ない若手技術者をはじめ多くの方に理解し易いよう①見積基礎知識に重点をおいて解説 ②国内プラント建設費の見積を主体に解説 ③各コスト構成項目の内容を詳しく分かり易く解説 ④コスト見積積算表例を示し実際的に分かり易く解説 ⑤図表（約 300 点）・イラスト（約 30 点）・写真（約 70 点）を掲載して分かり易く解説 ⑥コスト見積技術者の知識を広げるための周辺関連業務も含め解説した内容が多くのアクセスを生んでいるのでしよう。

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。



E-mail 変更・不要について



E-mail アドレスが変更になった場合は、件名に『アドレス変更』
とご記入頂き、本文には、

- ★ 旧 E-mail アドレス
- ★ 新 E-mail アドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますようお願い申し上げます。

今後このご案内メールが不要でございましたら、件名に『不要』
とご記入頂き、本文には、

- ★ E-mail アドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますようお願い申し上げます。

※下記 URL でも承っております。

<http://www.tic-co.com/merumaga.html>

※このメールの返信にてお問い合わせをされますと、処理の都合

上、ご回答までに一週間以上頂く場合がございます。
お問い合わせは info@tic-co.com までお願い致します。

□ ■ _____ ■ □
雑記帳

□ ■ _____ ■ □

『富士山』

今年のはじめてのメルマガですので、お正月でもあり、世界遺産に登録されおめでたい名峰「富士山」についてのおもしろ豆知識をお届けします。

こちらから↓

<http://www.tic-co.com/zakkicyou/zk201401.html>

□ ■ _____ ■ □

最後までお読みいただきありがとうございました。

(株)技術情報センター メルマガ担当 白井芳雄

本メールマガジンのご感想や本メールマガジンへのご意見・ご要望等
melmaga@tic-co.com まで、どしどしお寄せ下さいませ。

////////////////////

『 — その先の、深い情報へ。 — 』

(株)技術情報センター

〒 530-0038 大阪市北区紅梅町 2 番 18 号 南森町共同ビル 3F

[T E L] 06-6358-0141

[F A X] 06-6358-0134

[U R L] <http://www.tic-co.com/>

[E-mail] info@tic-co.com